



札幌大谷大学
札幌大谷大学短期大学部



子育て支援センター
ぐぐまーま



「んぐまーま」とは？

札幌大谷大学短期大学部が
大学内に設置している
子育て支援センターです。

なぜ保育科にあるの？

**幼稚園や保育所は、
子育て支援のための取り組みをする場所でもあり、
保育を学ぶ学生は子育て支援の専門家としての
役割を学んでいます。**



「んぐまーま」のころ

“友だちをみつけよう” “みんなで大きくなろう”



「んぐまーま」の名前

開設にあたって、詩人谷川俊太郎さんをお願いし、
絵本「んぐまーま」からいただきました。



「んぐまーま」の特徴

**スタッフ、利用者さん、みんなで
全ての子どもを見守る、穏やかな雰囲気。
利用者さん同士のつながりを支える支援。**



中澤香織 センター長

「んぐまーま」の特徴

**赤ちゃんや低年齢の幼児のために
厳選した楽しいおもちゃ。
ゆったりと過ごすことのできる明るい開放的な空間。**



「んぐまーま」の特徴

その親子のペースにあわせて自由に過ごすことができる
ノンプログラム



学生の取り組み

授業で実習したり、
ボランティアとして参加したりします。



学生の取り組み

「なつまつり」や「ふゆまつり」に参加します。



スタッフから一言

子どもも親も学生も教員もスタッフも、
みんなが育ちあう場であるように
願っています。

スタッフは、みんなのつなぎ役です。
誰もが居心地よく過ごせるようにかか
わっています。



利用者さんから一言

ここは温かいところ。
子どもが楽しそう！

スタッフに相談できるし、
みんなで育てる感じがいい
です。

木のおもちゃが多くて、
音が優しいところが好き。

スタッフの声のかけ方や
子どもとの接し方が
あたたかい。

居心地がいいです。
いろんなサロンの中でも
一番のびのびしてる。

窓が大きくて青空が見える
ので開放感があります。





札幌大谷大学
札幌大谷大学短期大学部